

税理士会の要望実現のために活動しています

近畿税政連

第235号
10月10日
平成30年(2018年)

発行所 近畿税理士政治連盟 発行人 久保直己/編集人 小川由美子
〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 電話(06)6944-9040 FAX(06)6944-9050 URL <http://kinzeisei.jp/> e-mail info@kinzeisei.jp



浄瑠璃寺(京都府木津川市)

撮影: 森本 幸子(西宮支部)

- 第52回定期大会・国政報告会・懇親会 …… 3
- 和歌山市長選挙 推薦候補者が当選 …… 13

会費納入は

座 振 替 で

申し込みは事務局(06-6944-9040)まで

焦点

国会議員と税理士

国会議員と税理士とは、無関係とと思っていましたが、税政連活動に携わるようになって税理士は、国会議員と親密に繋がっていることに気付きました。なぜ税理士が?それは、毎年の税制改正要望(建議書)を提出できるのは税理士会のみで、他の士業団体は建議書を出すことができないからです。そのために税理士は、国会議員に我々の要望を理解してもらい、納税者にとってよりよい税制を実現

していただくようお願いをしています。最近、実現した大きな改正といえば、事業承継税制の適用緩和です。なお、全ての要望が実現することは難しいですが一つでも多くの項目が実現できるように、税理士による国会議員等後援会の活動を活発化し、多くの要望を議員に託せばもっと実現するのではないのでしょうか。後援会に多くの会員が入会し議員を支援していただきたいと思います。また、毎年、税政連の役員が東京に集り、陳情活動を行っております。他にも、候補者が選挙に立候補した際、

事務所を訪問したりして激励します。また、後援会の総会などにも出席します。このような活動には、資金が必要です。その資金は、すべて会員の方から納めていただいた会費によって賄われております。近畿税政連の規約には、「近畿税理士会に入会している税理士会員は、その資格において会員となる」と定められています。この会費を納めない会員が平等に恩恵を受けていることに違和感を覚えるのは私だけでしょうか。会員の方々の会費へのご理解とご協力をよろしく願っています。

第52回定期大会 会長あいさつ

本日、ここに近畿税理士政治連盟第52回定期大会を開催致しましたところ、日税政会長代理で渡邊文雄東京税政連会長、浅田恒博近畿税理士会会長、名古屋税政連の前原明弘会長・小島善弘幹事長を初め、ご来賓の皆様、相談役の皆様、本日はご多用中にもかかわらず、ご光臨を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。そして、各地域において日頃の税政連活動を支えていただいております代議員の方々、大変お忙しい中ご参集いただき感謝申し上げます。

本年6月の大阪北部地震その後の西日本豪雨や今週の台風21号で被災された方々に心からお見舞い申し上げますと共に一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

先般の延長国会の会期終了の直前に、政策担当秘書となる資格要件に税理士が追加されました。2年半の陳情活動により、これまでに地方公共団体の外部監査人、会計参与、登録政治資金監査人等々に加えて有資格者として規定されました。

政策担当秘書は国費において国会議員をサポートするものであり、国会での質問や政策を立案などすることになります。将来は、政策担当秘書の経験を生かした税理士出身の国会議員が我々の建議要望をサポートしていただけるのではないかと期待しております。

さて、皆様ご高承のとおり平成30年度税制改正につきましては、昨年12月14日に与党税制改正大綱が決定され、「給与所得控除、公的年金等控除及び基礎控除の見直し」、「事業承継税制の特例の創設」、「中小企業における所得拡大促進税制の改組」など、我々の要望項目のうち多くの主張が取り入れられました。

また、昨年施行されました衆議院議員総選挙では、36名の推薦候補者の内、初当選をした方を含め34名の推薦候補者が当選をすることができました。会員皆様方のご支援・ご協力に対し厚くお礼申し上げます。

一方、総選挙以降、立憲民主党・国民民主党などが新たに設立されるなど政党の再編が進む中、来年には参議院議員通常選挙をはじめ、統一地方選挙等が予定されております。国政選挙等への対応は、税政連にとっての最重要課題であります。全国の税理士の意見の集約である建議要望を実現するため、推薦候補者の当選に向け、最大限の支援を行っていかねばなりません。次なる選挙に向けて会員皆様方のご活躍を祈念申し上げます。

私たち税政連は、税理士会とともに無償独占と申告納税制度を堅持し、次の税理士法の改正により税理士制度の更なる発展を目指すとともに、平成31年度の税制に関する建議・要望項目の実現を目指し活動をして参ります。

本日の定期大会において、平成30年度の運動方針、委員会活動方針等の審議をいただきます。平成時代最後の大会でありますので建設的で忌憚のない質問、ご意見ご要望等頂ければ幸いです。

今後とも近畿税理士政治連盟に対し、ご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、ご臨席の皆様方のご健勝を祈念いたしまして、ごあいさつとさせていただきます。



久保直己 会長

目次

焦点	1	和歌山市長選挙 推薦候補者が当選	13
第52回定期大会 会長あいさつ	2	かんさいすずめ	15
第52回定期大会・国政報告会・懇親会	3	銀河系	15
後援会ニュース	9		

第52回

定期大会・国政報告会・懇親会

～平成30年9月7日(金) 帝国ホテル大阪～

定期大会



平成30年9月7日、帝国ホテル大阪において、近畿税理士政治連盟第52回定期大会が開催された。司会の長谷川隆史選対委員長の開会宣言のあと、出席者全員が起立し、国歌斉唱と物故者黙祷を行った。

来賓の渡邊文雄日本税理士政治連盟副会長、浅田恒博近畿税理士会会長、前原明弘名古屋税理士政治連盟会長の紹介と、宮田義見相談役、大高友紀相談役、今中英雄相談役、細谷陸雄相談役、大村恵美子相談役、澤田千博相談役の紹介があった。



神吉康史議長(左)、松尾康弘副議長(右)

久保直己会長のあいさつのあと、議案審議にあたり司会者の動議により、議長の神吉康史代議員と副議長の松尾康弘代議員が選任され、議長による議事録署名人2名の指名が行われた。まず、第1号議案の平成29年度運動経過報告承認の件につき田達満幹事長から説明があり、続いて、山本眞市財務委員長より第2号議案の平成29年度収支決算承認の件につき説明があった。杉本幸弘会計監事の監査報告のあと両議案は一括審議され、いずれも可決承認された。引き続き、道廣友厚政策委員長より第3号議案の平成30年度運動方針承認の件及び第4号議案の平成30年度委員会活動方針承認の件につき説明があった。さらに山本財務委員長から第5号議案の平成30年度収支予算承認の件の説明があった。これらの3議案は一括審議され、すべて可決承認された。



議案説明 田達満幹事長

第6号議案の大会決議承認の件は道廣政策委員長より説明がなされ、同議案も可決承認された。

続いて、指名された7名の代議員により声高らかに大会決議文が朗読された。(別刷資料参照)



大会決議文朗読

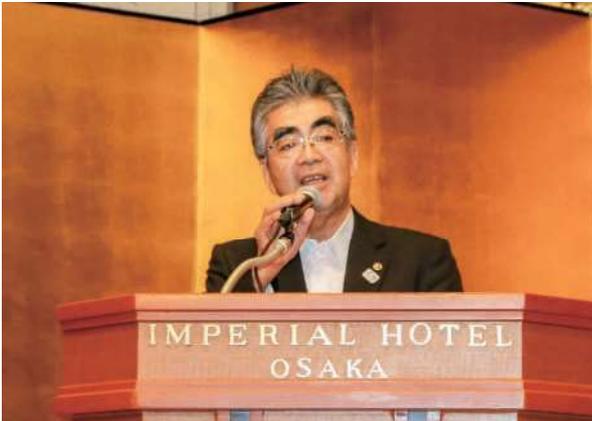
左から山本敬三、矢田善久、谷口哲也、塩谷久枝、米満祥典、与北奈須夫、岩崎年秀

(奈良支部 景山良一)

来賓祝辞

●渡邊文雄 日税政副会長

小島忠男日税政会長の代読として、第48回衆議院議員総選挙の感謝とお礼を申し上げます。来年の参議院選挙は、力を集結して取り組んでいきたい。



渡邊文雄 日税政副会長

平成30年度税制改正においては、事業承継税制など多くの税政連の要望が実現したが、平成31年度税制改正に向け日税連と連携して消費税や中小企業税制に係る要望実現に向け積極的に対応する。特に複数税率の導入が予定されている消費税については、最後まで税政連としての要望を訴え続ける。また、政策秘書に関する要望が実現した報告とお礼を申し上げます。

税政連の意義と役割がより重要となるなか、税政連組織の強化や後援会活動の活性化の推進が近々の課題となっている。

税政連活動の成果は、全ての税理士が等しく享受する。全ての税理士が税政連の活動に誇りと使命感をもって参加していただけるよう本連盟は単位税政連の皆様と英知を結集して取り組んでいきたい。

●浅田恒博 近税会会長

役員、代議員、税理士による国会議員等後援会役員は、税理士の社会的地位の向上、公平公正な租税制度の確立、社会から信頼される税理士制度の構築のため日々ご活躍いただき、着実に成果をあげていただいていること心より厚くお礼申し上げます。



浅田恒博 近税会会長

税理士が国会議員の政策担当秘書の選考採用審査認定を受けることができる者に追加された。また、平成30年度税制改正においては、事業承継税制の大幅な要件緩和、所得控除の見直し、特別徴収額決定通知書へのマイナンバー記載の見直しなど日税連の建議書にそった改正が多く取り上げられた。これらは、まさに税政連活動の成果である。

近税政と近税会は車の両輪に例えられる表裏一体の組織であり、緊密な連携は重要である。税政連の活動が税理士の利益のみならず、国家、国民の利益に根ざすものであることを会員にしっかり認識していただき税政連活動に関心を持っていただけるように努めていく。

●前原明弘 名古屋税政連会長

大阪北部地震、西日本豪雨などの被災者に対しお見舞いを申し上げます。

近税政の会費収納率が毎年減少傾向だったに



前原明弘 名古屋税政連会長

も関わらず、1%上昇したというすばらしい報告があった。やはり、税政連活動には会費が必要である。

近税政と名古屋税政連がよりいっそう連携協力をはかりながら、積極的に税政連活動を展開していかなければならない。

支部・支部連・役員表彰

会費収納率の向上に顕著な成果をあげた支部および支部連の表彰と役員表彰が執り行われた。(8ページ参照) (豊能支部 山下肇)

国政報告会

定期大会に引き続き、国政報告会が小寺隆弘国対委員長の司会により開催された。

多忙な時期にもかかわらず多数の国会議員等の出席があり、後援会会長と共に登壇し、日ごろの支援に対する謝意及び大阪北部地震・西日本豪雨・台風21号の被害に対してお見舞いを述べた。そして「税理士も政策担当秘書になる資格を得たので、これまで以上にお力を貸していただきたい」「台風21号の被害は災害認定されていないが、被害に関して中小企業の声が届けて欲しい」「事業承継税制などの中小企業の支援策を税理士の方々に薦めていただきたい」「税は国民の理解があつてこそ。その国家の基盤を支えてくれているのが税理士の方々。とても感謝している」「今回の台風21号での関西国際空港の影響は、関西のみならず日本の経済に大打撃となっているため、一日も早い復旧を目指します」

など、政局に関する国政報告があつた。また、来年10月から施行される消費税の税率の引き上げに伴う軽減税率導入時の中小企業者の事務的負担について熱意を持った言及がなされた。

最後に原綱宗副会長が「災害などの対応でお忙しいところ、多数の国会議員等が出席いただき誠にありがとうございました。ご意見の一部しかお聞きすることができませんでしたので、別の機会に、色々お話をお聞きしたいと思えます。本日の国政報告会のご出席に感謝申し上げます」と謝辞を述べ、国政報告会は閉会した。

(東淀川支部 西義雄)

懇親会

国政報告会に引き続き、小川由美子広報委員長が司会者となり、懇親会が開催された。辻井賢博副会長の開宴のあいさつの後、小島善弘名古屋税政連幹事長より来賓のあいさつがあつた。



小島善弘 名古屋税政連幹事長

その後、北側一雄衆議院議員より乾杯の発声を頂戴した。

司会者の紹介で、懇親会から出席の国会議員や地方議会議員などが登壇し、あいさつや国政報告を行った。

国政報告会および懇親会の国会議員等の参加は、本人参加が29人、代理人参加が11人であり、地方議会議員の参加は本人参加が1人であった。(6～7ページ参照)

金子紀行副会長の閉会のあいさつの後、後安宏彦副会長の万歳三唱をもって、盛会のうちに懇親会は閉会した。(下京支部 宮本照義)

第52回定期大会 国政報告会



安藤 裕 衆議院議員



長尾 敬 衆議院議員



伊藤孝江 参議院議員



岸本周平 衆議院議員



こやり隆史 参議院議員



盛山正仁 衆議院議員



渡海紀三朗 衆議院議員



吉田おさむ 元衆議院議員



山口 壯 衆議院議員



泉 健太 衆議院議員



竹本直一 衆議院議員



北側一雄 衆議院議員



松本剛明 衆議院議員



原田憲治 衆議院議員



堀井 巖 外務大臣政務官



田野瀬太道 衆議院議員

懇親会 来賓国会議員等

※写真は登壇順



北川知克 衆議院議員



杉 久武 参議院議員



山本香苗 参議院議員



熊野正士 参議院議員



宗清皇一 衆議院議員



佐藤茂樹 衆議院議員



小林茂樹 衆議院議員



大西宏幸 衆議院議員



大岡敏孝 衆議院議員



左藤 章 衆議院議員



とかしきなおみ 環境副大臣



尾立源幸 前参議院議員



中山泰秀 衆議院議員

府会議員・市会議員の皆様

松浪 武久 大阪府議会議員

代理人出席の皆様

福山 哲郎 立憲民主党幹事長
うえの 賢一郎 財務副大臣
松川 るい 参議院議員

高市 早苗 衆議院議員
鴻池 祥肇 参議院議員
関 芳弘 衆議院議員
谷川 とむ 衆議院議員
西村 康稔 内閣官房副長官
大塚 高司 衆議院議員
石川 博崇 参議院議員
末松 信介 参議院議員

■ 第52回定期大会における表彰

役員表彰者

池田 進	伊藤 孝夫	川上 忠廣	古泉 雷太	塩見 満	嶋田 薫
高岡 稔	中井 正紀	林 繁里	藤岡 保	北條 巖	吉田 廣彰

(敬称略)

支部および支部連の表彰

1. 平成29年度会費収納率第1位

①支部連(第1条第1号)

和歌山県支部連合会

②支部(第2条第3項第1号)

第1グループ(予算額500万以上)

天王寺 支部

第2グループ(予算額100万以上500万未満)

住 吉 支部

第3グループ(予算額100万未満)

新 宮 支部

2. 平成28年度から平成29年度の会費収納率の純増第1位

①支部連(第1条第2号)

大阪府第4支部連合会

②支部(第2条第3項第2号)

第1グループ(予算額500万以上)

天王寺 支部

第2グループ(予算額100万以上500万未満)

下 京 支部

第3グループ(予算額100万未満)

園 部 支部

3. 平成29年度会費収納率が50%以上かつ、平成28年度収納率から純増

①支部連(第1条第3号)

和歌山県支部連合会

大阪府第4支部連合会

滋賀県支部連合会

兵庫県第4支部連合会

②支部(第2条第3項第3号)

第1グループ(予算額500万以上)

天王寺 支部

第2グループ(予算額100万以上500万未満)

住 吉 支部

和歌山 支部

東大阪 支部

旭 支部

富田林 支部

大 津 支部

泉大津 支部

草 津 支部

茨 木 支部

岸和田 支部

第3グループ(予算額100万未満)

新 宮 支部

社 支部

彦 根 支部

宮 津 支部

西淀川 支部

龍 野 支部

港 支部

桜 井 支部

園 部 支部

西 成 支部

長 田 支部

生 野 支部

後援会ニュース

松川るい後援会 設立総会

日 時 平成30年 7月23日
 場 所 シェラトン都ホテル大阪
 来 賓 松川 るい 参議院議員
 浅田 恒博 近税会会長
 久保 直己 近税政会長
 田 達満 近税政幹事長



司会の申坂功発起人が開会を宣し、来賓紹介の後、今井基剛発起人代表より設立趣意書の朗読と説明がなされた。

続いて議長に山川典男会員が選出され、議事に入った。第1号議案から第4号議案まで、全て原案どおり可決承認され、税理士による松川るい後援会が設立された。そして後援会会長に就任した今井基剛会長より、あいさつがあった。

続いて来賓の久保近税政会長が、財務金融委員会における松川議員の活動について述べた。

そして、松川議員より謝辞及び現在の国際情勢、G20の大阪開催、万博の大阪開催の必要性、財務金融委員会を選んだ理由、中小企業における税理士の必要性などについて述べた。

最後に、勇元清治副幹事長による謝辞と閉会のあいさつが述べられ、設立総会は終了した。

引き続き、懇親会が浅田近税会会長の開会あいさつにより開催され、松川議員を囲んで終始和やかな雰囲気の中で歓談をおこない、小林邦雄第一支部連会長の閉会の辞により、盛会のうちに終了した。(茨木支部 高岸直久)

北側一雄後援会

日 時 平成30年 7月 6日
 場 所 ホテル・アゴーラリージェンシー堺
 来 賓 北側 一雄 衆議院議員
 田 達満 近税政幹事長



税理士による北側一雄後援会第15回定期大会が開催された。竹内芳彦会長のあいさつに続き、議長に池田茂雄前会長が選任され、上程されたすべての議案は全会一致で可決承認された。

来賓の田近税政幹事長から北側議員に対し、平成30年度税制改正において尽力をいただいたことについて謝意が表された。

北側議員から政府・与党として取り組むべき課題について次の事項が述べられた。

平成30年度における中小企業への支援策として、①事業承継補助金の創設、②生産性向上のためのものづくり補助金などを実施する。

また、来年10月1日からの消費税率10%引き上げは予定通り実施する。それに伴う駆け込み需要と反動減を平準化する政策を「骨太の方針」に盛り込んだ。

今後、取り組むべき最重要政策は、少子高齢化に伴う生産人口の減少社会にどう対応するかである。これに対し、①働き方改革と教育の無償化を中心とした人づくり革命、②AIなどの技術革新を中心とした生産性革命を柱として平成31年度以降の予算や税制に反映させていくこととしている。(堺支部 大谷富太郎)

西田昌司後援会

税理士による西田昌司後援会の第12回定期総会が7月6日に、ホテルグランヴィア京都において開催された。来賓として、西田昌司参議院議員、近税政より原綱宗副会長、京都府支部連より、坂部浩会長、北尾剛久幹事長が出席した。当日は、西日本を襲った大雨警報発令中にもかかわらず多くの会員が参加した。



定期総会に先立って、中江嘉和会長が「西田議員は現在、自民党行政改革推進本部副本部長、また参議院自民党国会対策委員長代行として、野党との折衝に携わるなど政治家として大きな道を進んでおられる。その本当に芯の通った意見は、TV出演やYouTubeでも発信されている。いよいよ来年は、3度目の参議院議員通常選挙を迎えるので、早めに拡大役員会や立会演説会を行うなどの対応で、西田議員の政治信条を広く知って貰えるように応援して行きたいのでご協力をお願いしたい」とあいさつをした。

豪雨のため新幹線が止まり、懇親会の閉会間際にやっと到着した西田議員は「本日から、特定複合観光施設区域整備法案（IR）が審議入りした。終了後、間に合うように新幹線に飛び乗ったが遅れて申し訳ございません。日税政からいただいておりました、政策担当秘書資格試験等実施規定の中に『税理士』の文言を追加するという要望もその見込みになった。今後も税理士の代表として、しっかりと発言し、活動していくことをお約束致します」と力強く述べた。

(上京支部 矢田善久)

関よしひろ後援会

第10回税理士による関よしひろ後援会定期大会が7月13日、魚子(神戸市)にて開催された。来賓として、関よしひろ衆議院議員、久保直己近税政会長、田達満近税政幹事長、寺内設昭兵庫県第一支部連会長が出席した。



佐々木仁朗副幹事長の司会により、開会宣言がなされ、忝田裕顕後援会長より、直近の後援会活動の報告後「関先生には、税制改正、経済施策に取り組んでいただき感謝している。引き続き応援していく」とのあいさつがあった。

そして、議長に中野裕之会員が選出され、議事に入った。議案は、原案通り可決承認された。

○久保直己 近税政会長 あいさつ

議員連盟のご尽力の結果、今年度の税制改正がなされた。後援会会員を増強して活動を。

○田達満 近税政幹事長 あいさつ

政策担当秘書制度の改正について、積極的に活動してきた。より積極的な後援会活動を。

○関よしひろ 衆議院議員 あいさつ

地元でも豪雨被害が生じ、懸念している。現在、党副幹事長、環境部会長を務め、環境分野における議員立法の成立、そして神戸ポートアイランドを国家戦略特区として、医療分野にて産学が協同し、手術用ロボットの技術向上、世界ナンバーワンを目指す施策に取り組んでいる。引き続きご支援よろしくお願ひします。

続いて、寺内兵庫県第一支部連会長の乾杯で意見交換会が開催され、和やかなうちに閉会した。
(芦屋支部 吉田智代)

安藤裕後援会

税理士による安藤裕後援会定期総会が7月14日、からすま京都ホテルにて開催された。

来賓として安藤裕衆議院議員、二之湯智参議院議員、西田昌司参議院議員、近税政より久保直己会長、田達満幹事長、京都府支部連より坂部浩会長、北尾剛久幹事長が出席した。



熊谷宏臣後援会幹事長の司会により、開会が宣言され、片野晏宏後援会会長から「日頃の感謝を申し上げますとともに忌憚のないご意見をいただきたい」とあいさつがあった。

次に来賓祝辞として、二之湯議員より「災害に強い京都を作るために、政権を担う与党として日本のために安藤議員とともに頑張っていきたい」とあいさつがあった。

続いて、西田議員より「安藤議員は税理士という職業を通じて活躍されているのは間違いない、今後もご支援をお願いしたい」とあいさつがあった。

続いて議長として片野会長が選出され、議事に入り、議案は原案どおり可決承認された。

最後に安藤議員より「昨年10月の衆議院選挙では力強いご支援をいただき、心からのお礼を申し上げます」とあいさつがあり、定期総会は終了した。

引き続き、懇親会が開催され、安藤議員より国政報告として、安倍晋三総理へ提言した内容について、骨太の方針に沿った消費税増税対策や、防災投資の必要性などの説明があり、盛会のうちに閉会した。(下京支部 宮本照義)

むねきよ皇一後援会

日 時 平成30年7月21日

場 所 マテリ (東大阪市)

来 賓 宗清 皇一 衆議院議員

久保 直己 近税政会長

田 達満 近税政幹事長

弓手 宏亮 大阪府第4支部連会長

濱田 明久 近税会東大阪支部長



税理士によるむねきよ皇一後援会の第2回総会が開催された。

総会は、八木隆行副幹事長の司会により開会し、野呂怜子副会長のあいさつ、吉城鉄也会長のあいさつの後、議長には勝山巖会員が選出され議事に入り、第1号議案から第5号議案が上程され、全議案が原案どおり可決承認された。

その後、来賓の祝辞、国政報告会、懇親会と続き和やかなうちに閉会した。

●宗清皇一 衆議院議員 国政報告

6月の大阪府北部地震、7月の西日本豪雨などの自然災害が続いている。気候変動により局地的な大雨が降っており、現在の治水では対応しきれないところがあるが、被害を少しでも小さくする努力を計画的に行っていくことが政治家の仕事だと考える。

IR法は特定複合観光施設区域整備法案のことをいい、カジノは全体の面積の3%以内と決まっている。カジノではなく、国際会議場・国際展示場を作ることが目的で、大阪にとって産業の活性化、また、万博の誘致においても必要だと考えている。

(東大阪支部 梅原文晃)

伊藤たかえ後援会

日 時 平成30年 8 月 3 日
 場 所 萬壽殿 (神戸市)
 来 賓 伊藤たかえ 参議院議員
 久保 直己 近税政会長



税理士による伊藤たかえ後援会第1回定期総会が岩崎護幹事長の司会のもと開催された。

傳寶弘司副会長より開会のあいさつがなされ、樽井博後援会会長より「昨年12月2日に後援会が設立された。後援会の活動の輪を広げ盛り上げていきたい」とあいさつがあった。

続いて、森川幸敏会員が議長に選出され、全議案は可決承認され、垣見芳正副会長のあいさつで終了した。

●伊藤たかえ 参議院議員 あいさつ

長時間労働の是正などに向けた働き方改革関連法が成立し、時間外労働への罰則付き上限規制が設けられた。ギャンブル等依存症対策においては、多重債務など生活に支障をきたすおそれがある状況を踏まえて、国を挙げて対策に取り組む必要がある。国会議員の政策担当秘書選考採用審査認定に税理士資格者が、加えられた。今後ともご支援をお願いしたい。

●久保直己 近税政会長 あいさつ

弁護士であり、税理士でもある伊藤たかえ議員を応援していただきたい。

懇親会が堀信博副会長の司会で開催され、弘瀬至副会長の開会のあいさつがあり、稲澤伸哉副会長の閉会のあいさつで終了した。

(西宮支部 森本幸子)

平野博文後援会

日 時 平成30年 8 月 8 日
 場 所 ひらかた仙亭
 来 賓 平野 博文 衆議院議員
 久保 直己 近税政会長
 田 達満 近税政幹事長



税理士による平野博文後援会平成29年度定期総会が開催された。定期総会は、福田敏彦幹事長の司会により始まり、議長に田中克実後援会会長が選任され、上程されたすべての議案が全会一致で可決承認された。

久保近税政会長より、事業承継税制が拡充されたが、今後は償却資産税の申告を法人税の決算期に申告できるようにするなどを要望していくので、今後も積極的に税政連活動や後援会活動を盛り上げてほしいとのあいさつがあった。

平野議員からは「日ごろの応援に感謝する。消費税の税率を上げるというのは、プライマリバランスの観点からは必要だと思うが、消費税のダブルスタンダードについては、私は反対です。また、中小企業が自立して回っていく経済政策をうっていききたいと考えております。野党としてすべて反対するというのではなく、良いものは良い、悪いものは悪いと、多様性を尊重する中道改革政党として今後も頑張っていきたい」との言葉があった。

定期総会の後、懇親会が行われ、石原紀一前後援会会長からの閉会の辞で盛会のうちに終了した。

(枚方支部 河合克彦)

山口つよし後援会

税理士による山口つよし後援会第9回定期総会が平成30年8月11日、片しば竹の宿梅玉(たつの市)において開催された。

来賓として、山口つよし衆議院議員、久保直己近税政会長、田達満近税政幹事長、山下哲近税政兵庫県第4支部連合会副会長が出席した。

定期総会では、木藤紀宏幹事が司会を担当し、まず三木政司後援会会長よりあいさつがあった。続いて来賓の紹介があり、議長には久野喜



作幹事が選任され、上程された議案はすべて全会一致で可決承認された。

なお、本年は役員改選が行われ、新たに副会長に花房賢司副幹事長が、幹事長に久野喜作幹事が選任された。廣島圭吾副会長、大谷充廣幹事長は幹事に選任され、他の役員は再任された。

続いて山口つよし議員から現在の政局・政策・国際情勢についての説明があり、社会における税理士の役割について期待する旨のあいさつがあった。

久保近税政会長からは、税政連活動についての感謝および国会議員の政策秘書への税理士の登用などについて、田近税政幹事長からは、税政連の組織強化などについて、山下兵庫県第4支部連副会長からは支部連への協力感謝などについて、それぞれあいさつがあった。

その後懇親会が開催され、議員・来賓・会員の意見交換が和やかに行われ、盛会のうちに閉会した。

(後援会寄稿)

和歌山市長選挙 推薦候補者が当選

和歌山市長選挙が平成30年7月22日告示、同29日投開票により施行された。

本部では、平成29年度・第4回推薦審査会を6月14日に開催し、和歌山県支部連より和歌山市長選挙推薦候補者として報告のあった現職の尾花正啓氏おばなまさひろ(自民党・公明党推薦)について「首長選挙における推薦基準」に基づき慎重に審議を行い、和歌山市長選挙における同氏の推薦を決定した。

選挙にあたっては、選挙支援が法令違反とならないように十分留意して行われ、投開票の結果、当連盟推薦候補者の尾花正啓氏が当選を果たした。

今後、尾花正啓氏には、ますますの活躍を期待するとともに、力強いご支援を頂戴したい。

首長選挙における推薦基準

平成11年8月4日
総務会決定

1. 被推薦者は、自由主義経済体制下において、税理士制度の発展に寄与し、且つ、相当の効果を期待できると思われる次の各号の一に該当するもので、推薦審査会が特に必要と認めた立候補予定者に限ることとする。

(1) 税理士業界に対する貢献が極めて顕著であると認められる首長、または今後、多大な貢献が得られることが確実と認められる者

(2) 税理士会の会員で、真に税理士たる使命と信念に立脚した立候補予定者であり、且つ、当選の可能性が認められる者

2. 推薦は、選挙区ごとに1名とする。

3. 推薦は、選挙ごとに本連盟推薦審査会において決定する。

(注) 当推薦基準の適用は、府県知事選挙及び市長選挙に限ることとする。

税務便覧

平成30年分 確定申告のための 確定申告業務の必携アイテム

わかりやすい

所得税・贈与税・消費税・住民税・事業税の申告

及び 相談業務を迅速かつ的確にサポート!!

- 特 色**
- ① 確定申告業務に必要な事項がコンパクトに収録されています。
 - ② 収録項目を縦覧しやすいように見開き型を採用しています。
 - ③ 見やすさを追求したカラー印刷です。
 - ④ 最新の税制改正に対応



※左の写真は平成29年分を部分的に使用しているため掲載内容、デザイン等は若干変更される場合があります。

出版元 京都税理士協同組合

〒604-0943 京都市中京区麩屋町通御池上ル白山町258-2
TEL 075-222-2311 FAX 075-222-2355

監修：日本税務会計学会 税法部門副会長
税理士 宮森 俊樹
A4判・総14頁 定価 410円(税込)



トップを飾る写真を募集しています

近畿税政連では、次の写真を募集しています。

- ①近畿税理士政治連盟HP (<http://www.kinzeisei.jp/>)
のトップページの写真
テーマ：「近畿地方のお城」

- ②近畿税政連の機関紙の表紙写真
自由作品 (季節性や話題性のあるものなど)

※作品の著作権は近畿税理士政治連盟に帰属し、
利用させていただきます。
※作品は未発表作品に限ります。

トップを飾るにふさわしい
写真をお待ちしております。



応募先

・メール(データ)で提出される場合は、作品と「名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、
info@kinzeisei.jp まで送信してください。

・現場で提出の場合は、作品裏に「名前・支部名・登録番号・写真タイトル」を記載の上、下記まで郵送してください。
〒540-0012 大阪市中央区谷町1丁目5番4号 近畿税理士会館5階 近畿税理士政治連盟 広報委員会 行



平成30年度

申込期間
11/1(木) ~ 12/10(月)
当日消印有効

15,000円分

希望書籍の無料配布 始まります

リストアップの中から選択!!

※詳細はご案内(10月末到着)をご覧ください。

配布対象 ▶ 平成30年9月末日時点の組合員・賛助会員(平成30年10月2日までに加入申込をし、後日理事会承認を得た組合員等を含む)

申込方法

※今年度よりFAXでは受付できません

超える
郵送のみ

15,000円を

超えない
郵送 or WEB

- 超過分を郵便局で払込
(振込手数料は申込者負担)
- 申込書左下に
※払込取扱票控えの
写しを貼付し郵送
※振替払込請求書兼受領証
- 組合から受付印済の
FAXを受信で申込完了
(処理に日数を要する場合があります)



郵送申込み用紙

郵送の場合



- 申込書を郵送
- 組合から受付印済のFAXを受信で申込完了
(処理に日数を要する場合があります)

WEBの場合



- 組合員専用ページにログイン
- 「希望書籍配布のご案内」から
書籍一覧で書籍を選択
- 申込内容の確認 → 「注文する」ボタン
注文完了画面から注文内容の印刷もしくは注文完了メールを商品到着まで保管ください

WEB ▶ <http://www.hanna-zeikyo.jp>

注意事項

・申込後の書籍等の変更・追加はできません。 ・発送は順次、各出版社等から発送します(申込状況により3~4週間かかる場合があります)。
・送料は出版社等が負担します。 ・合計金額(税込)が15,000円に満たない場合でも残額は失効します。



大阪・奈良税理士協同組合